

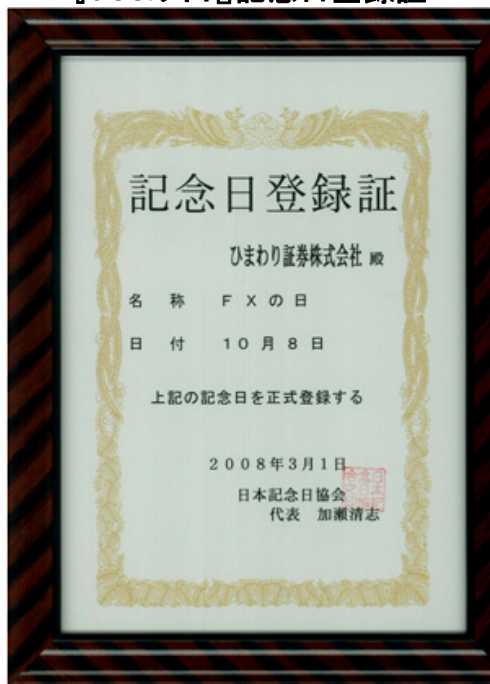
## FX 10<sup>th</sup> ANNIVERSARY

# —1998年、国内初となるFX取引が誕生し、早10年— FX誕生10周年を記念して『FXの日』を正式に登録

ひまわり証券（東京都港区、代表取締役 山地一郎、ひまわりホールディングス株式会社〔ジャスダック 8738〕の100%子会社）は、弊社が1998年に国内で初めて個人投資家向けにFX（外国為替証拠金）取引の提供を開始した10月8日を、日本記念日協会に『FXの日』として正式に登録したことをお知らせいたします。

今年で、誕生から10周年を迎えることとなったFX取引は、近年市場が急拡大し、矢野経済研究所によれば、2008年3月末の預かり残高は8,314億円、口座数は100万口座を超える と推計されています。約10年という短い期間での急成長を記念して、また今後のさらなる普及に役立てたいと考え『FXの日』を登録いたしました。

### 『FXの日』記念日登録証



### 10月8日『FXの日』

記念日の由来:

1998年に日本の外為法が改正され、個人が直接外国為替を取り引きできるようになり、FX取引が誕生した。この日は日本で初めてひまわり証券が個人投資家にFX取引のサービスを提供した日であり、初めての取引が行われた日であることから、2008年にひまわり証券株式会社が制定した日。ちなみにFXとは、Foreign Exchange の略。

(日本記念日協会ホームページより)

日本記念日協会URL:

<http://www.kinenbi.gr.jp/>

毎年10月8日『FXの日』には、FX取引誕生を記念して、イベントやキャンペーンの開催を予定しております。開催内容が決まり次第、改めてお知らせさせていただきます。

FX取引がどのような歴史を歩んできたのか、次ページ以降をぜひご覧ください。

- FX口座数推移(ひまわり証券/業界全体)
- 記念すべき国内初のFX取引。その結果は？
- ドル/円相場とFX取引の歩み

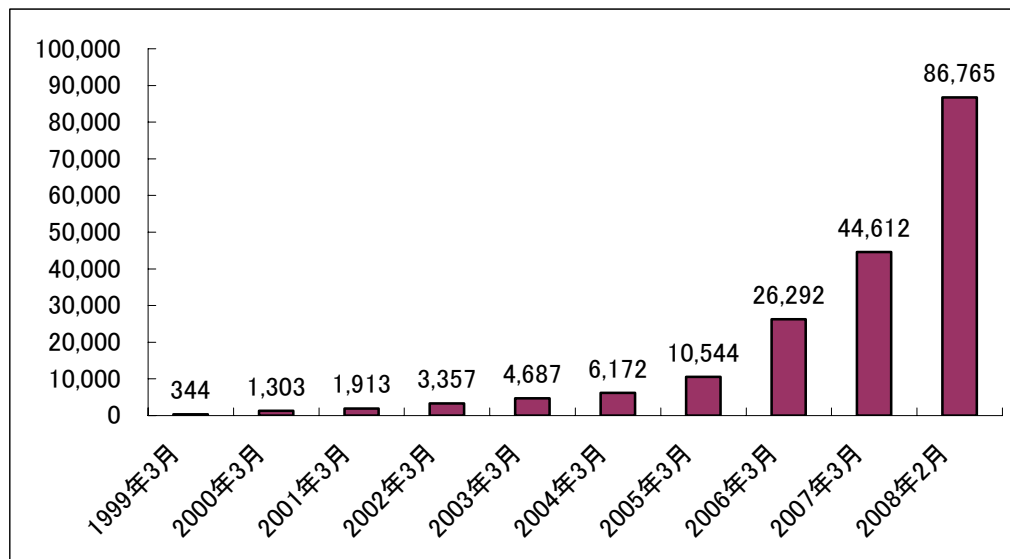
【お問い合わせ先】 ひまわり証券株式会社 広報宣伝チーム/中川・鈴木

TEL:03-5400-3456 FAX:03-5400-3624 E-mail:info-pr@sec.himawari-group.co.jp

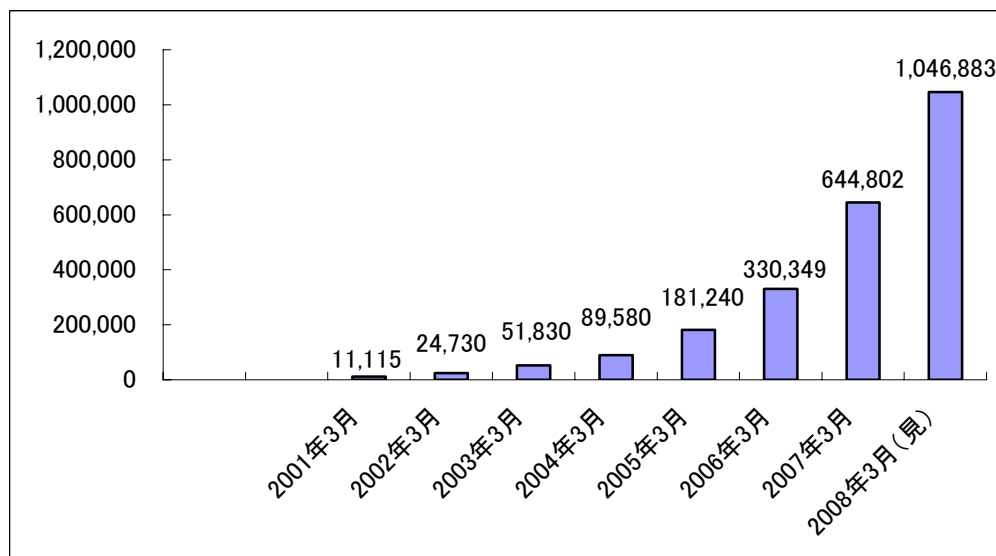
東京都港区海岸 1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー 6F

## ■ FX口座数推移

### ひまわり証券



### 業界全体



2005年から続いたドル高/円安を背景に外貨投資が人気化し、FXの取扱い業者と口座開設者数が急増、2007年3月現在の取扱い業者は約120社、預かり残高6,133億円という市場に成長しました(矢野経済研究所調べ)。その後もFXブームは続き、巨額脱税問題などで社会的な話題になったこともあり、口座数は急上昇を続けています。2007年夏以降は米国のサブプライムローン問題の影響でドル安/円高傾向が続いていますが、個人投資家のFX取引に対する意欲は失われていません。

【お問い合わせ先】 ひまわり証券株式会社 広報宣伝チーム/中川・鈴木

TEL:03-5400-3456 FAX:03-5400-3624 E-mail:info-pr@sec.himawari-group.co.jp

東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー 6F



ひまわり証券

sec.himawari-group.co.jp

## ■ 記念すべき国内初のFX取引。その結果は？

「一瞬、パソコンがこわれたのかと思いました。」

1998年10月8日、午後5時を少しまわった頃だった。ひまわり証券(※1)のスタッフの間に衝撃が走った。「なにも、こんな日に…」それもそのはず。今をさかのぼること10年前のこの日は、ひまわり証券が新しい金融商品を日本で初めて個人投資家に提供した、記念すべき日だったのだ。その金融商品こそ、同年4月の外為法改正を機に国内導入が実現し、数年後に大ブームを呼ぶことになる、FX(外国為替証拠金)取引である。

「苦労を重ね、ようやく日本でFX取引がスタートしたその日に、こんなことが起こるなんて」

予兆はあった。ロシア危機の影響で、前日にはドルが急落していたのだ。しかし、当日は朝からドル/円は穏やかな動きを見せていた。まるでFXの船出をやさしく見守るかのよう。ところが、東京時間を終わろうとしていた午後5時過ぎ、それまで123円台で穏やかに推移していたドル/円のチャートが、突然122、121、120と急降下をはじめたのだ。最終的な下げ幅、約12円。国内初のFX取引に参加した個人投資家は、注文を入れた数時間後に損切りという、マーケットの手荒い洗礼を受けることとなってしまった。

とんでもないバッドラック。最悪のスタートだったにもかかわらず、小額の資金で高額が取引ができるというレバレッジ取引の効率性とスワップ金利による貯蓄性を兼ね備えたFXは、それまで現物株一辺倒だった日本の個人投資家を魅了することになる。ITバブルの到来と同調するように、2000年を境にドルも上昇。オンライン専門のFX業者も次々と参入し、マーケットは急速な発展を遂げることになる。FX取引が日本で初めて行われてから10年間、口座開設数は毎年ほぼ前年比200%という信じられない成長を続け、2008年3月期には、8,314億円の預かり残高、100万件の口座数を誇る市場に拡大すると推計されている。(※2)

### 【追記】

1998年10月8日のドル暴落の背景には、史上最強と呼ばれていたアメリカのヘッジファンド会社『ロング・ターム・キャピタル・マネージメント(以下、LTCM)』の破綻が深く関係している。当時は、金利の安い円を借りて、外貨に替えて投資をする円キャリートレードが華やかな時代であった。「ドリームチーム」と呼ばれた有能な社員で構成され、史上最高の利益を生み出してきたLTCMも例にもれず、最大のレバレッジを効かせ、円を借り、ロシア債券を購入していた。ところが、8月のロシア危機を契機に、ロシア債券が暴落。それまで史上最高の利益を生み出してきたLTCMだが、最終的に史上最高の損失額を出して破綻した。その際、約200億ドルのドル売り/円買いが市場に流れたと言われている。

※1 当時の社名は、ひまわり証券の前身ダイワフューチャーズ(株)

※2 矢野経済研究所データによる(2007年6月発表)

---

【お問い合わせ先】 ひまわり証券株式会社 広報宣伝チーム／中川・鈴木

TEL:03-5400-3456 FAX:03-5400-3624 E-mail:info-pr@sec.himawari-group.co.jp

東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー 6F

■ドル/円相場とFX取引の歩み



【お問い合わせ先】 ひまわり証券株式会社 広報宣伝チーム / 中川・鈴木

TEL: 03-5400-3456 FAX: 03-5400-3624 E-mail: info-pr@sec.himawari-group.co.jp

東京都港区海岸 1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー 6F